

SNS 等を活用した相談事業 (STOPit)

目 的

いじめが発生した場合には、解決のためにいじめの早期発見が重要となる。そのためにも、周りでいじめに気づいた人の行動も大変重要となる。周りでいじめを認識したときに、どのような行動をとるかを考えたり話し合ったりして、傍観者の視点からいじめを見つめ、いじめを許さない雰囲気醸成する授業を実施する。また、匿名で通報・相談ができるアプリ「STOPit」を活用することで、いじめの防止と早期発見に資する。

内 容

(1) いじめ傍観者にならないための意識を高める授業（「私たちの選択肢」）の実施

- ①対 象 野田市内全公立中学校1年生
- ②実施期間 平成31年5月20日（月）から
平成31年6月28日（金）まで
- ③講 師 STOPitジャパンより派遣

(2) いじめの早期発見に資するアプリ「STOPit」の活用

- ①対 象 野田市内全公立中学生
- ②提供期間 平成31年4月 1日（月）から
平成32年3月31日（火）まで

(3) いじめの早期発見に資するアプリ「STOPit」の有効な活用方法等に関する研修会の実施

- ①対 象 研修対象者は野田市教育委員会学校教育部指導課及び生涯学習部青少年課の職員及び、野田市教育委員会が必要と認めた者
- ②実施回数 年間3回

そ の 他

- ・本事業により得られた知見等を県へ引き継ぐために、千葉県教育庁教育振興部指導課 生徒指導・いじめ対策室 と連携して本事業にあたる。